

令和2年度 アート選奨K基金事業

実施概要 磯田憲一氏からの指定寄附を基に、文化芸術活動の一層の振興発展に寄与するため、道内の文化芸術活動の中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。

内 容	<p>道内で行われた公益財団北海道文化財団が主催、共催、支援する文化芸術活動などの中で、特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象に、アート選奨を贈呈した。</p> <p>・ 受賞者</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">氏名、所属先等</td> <td style="padding: 5px;">関鎮京（北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツビジネス専攻 芸術文化政策研究室 准教授）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">在 住 地</td> <td style="padding: 5px;">札幌市</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">略 歴 他</td> <td style="padding: 5px;"> <p>韓国ソウル市生まれ。 韓国国立オペラ団で演出助手とオペラ制作に携わり、2000年に来日。 2001年に文化庁海外招聘研修生として東京室内歌劇場でオペラ制作を担当。2006年度東京藝術大学大学院応用音楽学専攻修了（学術博士）。2006年から北海道教育大学岩見沢校に在職。専門は文化政策。</p> <p>文化庁の「諸外国の文化政策等に関する比較調査研究（韓国を担当）」を執筆するほか、日本と韓国の文化政策関連論文を多数発表。</p> <p>直近では「新型コロナウイルス感染長期化に対峙する札幌の文化芸術関係者の活動再開への道を探るアンケート調査」と題し、コロナ禍における札幌の芸術活動への影響を独自に調査・発表。</p> <p>札幌文化芸術交流センター企画専門委員、札幌市文化芸術基本計画検討委員等を歴任し、現在は（公財）北海道演劇財団評議員など公職多数。</p> </td> </tr> </table>	氏名、所属先等	関鎮京（北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツビジネス専攻 芸術文化政策研究室 准教授）	在 住 地	札幌市	略 歴 他	<p>韓国ソウル市生まれ。 韓国国立オペラ団で演出助手とオペラ制作に携わり、2000年に来日。 2001年に文化庁海外招聘研修生として東京室内歌劇場でオペラ制作を担当。2006年度東京藝術大学大学院応用音楽学専攻修了（学術博士）。2006年から北海道教育大学岩見沢校に在職。専門は文化政策。</p> <p>文化庁の「諸外国の文化政策等に関する比較調査研究（韓国を担当）」を執筆するほか、日本と韓国の文化政策関連論文を多数発表。</p> <p>直近では「新型コロナウイルス感染長期化に対峙する札幌の文化芸術関係者の活動再開への道を探るアンケート調査」と題し、コロナ禍における札幌の芸術活動への影響を独自に調査・発表。</p> <p>札幌文化芸術交流センター企画専門委員、札幌市文化芸術基本計画検討委員等を歴任し、現在は（公財）北海道演劇財団評議員など公職多数。</p>
氏名、所属先等	関鎮京（北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツビジネス専攻 芸術文化政策研究室 准教授）						
在 住 地	札幌市						
略 歴 他	<p>韓国ソウル市生まれ。 韓国国立オペラ団で演出助手とオペラ制作に携わり、2000年に来日。 2001年に文化庁海外招聘研修生として東京室内歌劇場でオペラ制作を担当。2006年度東京藝術大学大学院応用音楽学専攻修了（学術博士）。2006年から北海道教育大学岩見沢校に在職。専門は文化政策。</p> <p>文化庁の「諸外国の文化政策等に関する比較調査研究（韓国を担当）」を執筆するほか、日本と韓国の文化政策関連論文を多数発表。</p> <p>直近では「新型コロナウイルス感染長期化に対峙する札幌の文化芸術関係者の活動再開への道を探るアンケート調査」と題し、コロナ禍における札幌の芸術活動への影響を独自に調査・発表。</p> <p>札幌文化芸術交流センター企画専門委員、札幌市文化芸術基本計画検討委員等を歴任し、現在は（公財）北海道演劇財団評議員など公職多数。</p>						